

七高SSH通信

H29・9・28
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成29年度 第8号

自然科学研究Ⅰ（第1学年理数科）

「地学実習」（9月21日）



金沢大学理工学研究域自然システム学系の神谷隆宏先生の指導のもと、金沢市大桑町犀川河床にある大桑層（おんまそう）で、「地学実習」を行いました。実習前に、学校で地球誕生から46億年の地球の歴史と生物の進化、および示相化石と示準化石について学習しました。実習の当日は、神谷先生から「石川の地質」と題した、能登半島の地形や日本海の形成、大桑層で見られる化石と当時の気候について講義を受けた後、大桑層へ移動し貝化石を採取しました。

採取した化石は、金沢大学で4名の学生の支援を受け、クリーニングと同定作業をしました。この日は朝まで雨が降り、化石を採取できるか心配でしたが、幸い雨もやみ、どの班も多数の化石を手にすることができました。タウエノハマグリ、アラスジサラガイ、オンマイシカゲガイなどの化石が採取できました。今後は、同定した化石から、当時の環境やその変動等について、レポートにまとめます。



大阪大学蛋白質研究所セミナー

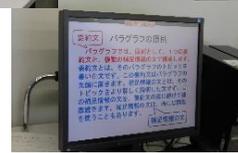


9月12日（火）、大阪大学蛋白質研究所で大学の研究者などが集まるセミナーが行われました。本校から、36Hの古木くんと松井くんが招待され参加し、研究者の方々に混じって発表してきました。これは2年生の時から行っている課題研究のことを、蛋白質研究所の後藤祐児先生に問い合わせたことがキッカケで、今回の発表となりました。蛋白質研究所では、この問い合わせがキッカケで、これまで気が付かなかった事に気が付くことができ、病気の原因の蛋白質についての研究がブレークスルーできたとのことでした。

フロンティアサイエンスⅡ（第2学年理数科）

「パラグラフ・ライティング」（9月8日）

パラグラフ・ライティングは、論理的な文章を書くための、世界標準の書き方です。具体的な文章を題材に、「どうして伝わりにくいのか」「どう書いたら伝わりやすい文章になるのか」について考えながら、的確に読み手に伝えるパラグラフ・ライティングの手法を学びました。



伝わる文章を書く3つのポイント

1. 大事なポイントが30秒で伝わる
2. 詳細もごく短い時間で読める
3. 内容が論理的で説得力を持つ

7つのルール

1. 総論のパラグラフで始める
2. 1つのトピックだけを述べる
3. 要約文で始める
4. 補足情報で補強する
5. パラグラフを接続する
6. パラグラフを揃えて表現する
7. 既知から未知の流れでつなぐ

スーパーカミオカンデ研修講座

9月19日（火）、岐阜県飛騨市にある、スーパーカミオカンデ（東京大学）とカムランド（東北大学）を訪問しました。午前中、東京大学や東北大学の先生から「物質とニュートリノとカミオカンデ」についての講義を受け、午後から実際に地下実験施設の見学をしました。ここは、個人の見学はできず、SSHに指定されている高校など、限られた人のみ見学ができる貴重な施設です。生徒は研究者の方に質問をするなど、積極的な姿勢で研修に臨んでいました。



日本生物学オリンピック2017

7月16日（日）に行われた、日本生物学オリンピック2017で36H古木智大くんが、優良賞に選ばれました。



後輩へ一言

生物学オリンピックの問題は、知識だけでなく思考力が重視されている問題が多いのが特徴です。そのため、知識と思考力が鍛えられます。生物選択者、そうでない人の両方にとって受ける意味があるので、来年も多くの人に挑戦してほしいです。